

## 岩手県立特別支援学校整備計画骨子（案）について

### 1 策定の趣旨

- 特別支援学校における教育環境の変化や児童生徒の障がいの多様化等に伴う諸課題を解決し、安全で安心して学習ができるよう全県的な特別支援学校の教育環境を整備するため、「岩手県特別支援学校整備計画」を策定する。
- この計画に基づき、特別支援学校の教育環境の整備を推進し、県の特別支援教育体制の充実に取り組む。

### 2 基本的な考え方

- 前計画である「県立特別支援学校（盲・聾・養護学校）再編整備計画」における取組の方向性を踏まえた現状の課題を明らかにし、下記の3つの計画を踏まえながら、特別支援教育の取組を更に充実させるための特別支援学校における環境整備に関する計画とする。

#### 「岩手県民計画（2019～2028）」・「岩手県教育振興計画」

- ◆特別支援教育の多様なニーズへの対応
- ・全県的な特別支援学校の教育環境整備

#### 「いわて特別支援教育推進プラン（2019～2023）」

- ◆多様なニーズに対応した教育諸条件の充実
- ・特別支援学校の整備推進

- 前計画「県立特別支援学校（盲・聾・養護学校）再編整備計画」及びその後の取組の方向性を踏まえた現状の課題への対応

#### ◆本県特別支援教育の基本理念「共に学び、共に育つ教育」の推進

- ▶身近な地域において、一人一人の教育的ニーズに応じる教育
- ▶障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが自己実現できる教育
- ▶幼児期からの継続的・系統的な教育

共生社会の実現（すべての人が互いを尊重し、心豊かに主体的に生活することのできる地域づくり）

### 3 前再編整備計画及びその後の主な取組

#### 【前再編整備計画における主な取組】

- ・一関清明支援学校開校（一関聾学校と一関養護学校の統合）
- ・盛岡青松支援学校開校（松園養護学校と青山養護学校の統合）
- ・盛岡みたけ支援学校高等部設置
- ・盛岡峰南高等支援学校新学科設置
- ・花巻清風支援学校遠野分教室設置
- ・一関清明支援学校千厩分教室設置

#### 【その後の主な取組】

- ・盛岡みたけ支援学校二戸分教室中・高等部設置
- ・花巻清風支援学校北上みなみ分教室小・中学部設置
- ・療育センター移転に伴う盛岡となん支援学校新築移転
- ・盛岡ひがし支援学校開校
- ・釜石祥雲支援学校新築移転に向けた校舎等の設計

### 4 本県の現状と主な課題

#### 【現状：県立特別支援学校】（令和2年5月1日現在）

- 学校数：本校14校、分校1校（国立1校、私立1校）
- 児童生徒数：1,474人（幼10人、小474人、中331人、高650人、専9人）

#### 【主な課題】

- ・高等部教育・職業教育環境の変化
- ・校舎老朽化
- ・児童生徒の障がいの多様化への対応による学校施設の狭隘化と教室不足
- ・特別支援学校未設置地域
- ・障がいの多様化に伴う通学に係る多様なニーズ及び負担
- ・学校立地の自然災害対応
- ・児童生徒の障がいの多様化・重度化（複雑化）
- ・盛岡地域特別支援学校の教育環境の変化

### 5 整備の方向性【3つの柱】

#### ○各地域の実情に応じた学びの場の整備

各地域の実情を踏まえながら、児童生徒等が適切に教育活動に取り組むことができる教育環境の整備を進めることで、「共に学び、共に育つ教育」のより一層の推進を図る。

#### ○関係機関と連携した個別のニーズへの対応

医療、福祉等の関係機関と連携しながら、多様な教育的ニーズに対応する支援体制の構築を図り、すべての子どもが自己実現できる教育を推進する。

#### ○特別支援学校のセンター的機能の充実

特別支援学校の専門性を生かしながら、引き続き地域の支援センター校として特別支援教育の推進に努め、どの地域においても専門性の高い教育が受けられる教育環境の充実を図る。